

## 島根県保育士就労支援に向けた実態調査（保育士調査／事業所調査）

## 【保育士調査】調査概要

島根県において保育士登録をされている方を対象に、H30年11月にアンケート調査を実施。

## ○調査の目的

保育士確保に関する実態や課題・問題点等を把握し、「島根県子ども・子育て支援事業支援計画」改定のための基礎資料とし、また、県及び市町村での保育士確保のための検討材料とすることを目的として調査を実施。

## ○調査の概要

## 【調査対象】

島根県において保育士登録をされている方（20～60歳）  
調査票回収数 3,286枚（回収率 45.4%）

## 【調査期間】

平成30年11月16日(金)～平成30年11月30日(金)

## 【調査方法】

郵送により調査票の配布・回収

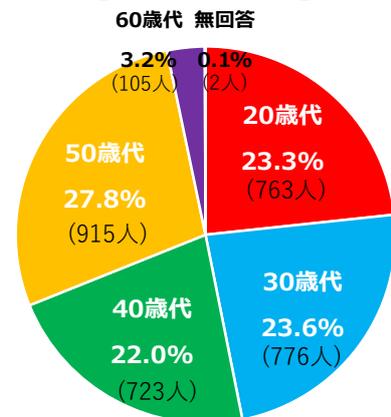
## 【主な設問項目】

- ・ 現在、(保育士の)仕事に満足しているか
- ・ 現在の職場に対して改善してほしいこと
- ・ 保育士以外の職業に就業した理由

## ○その他

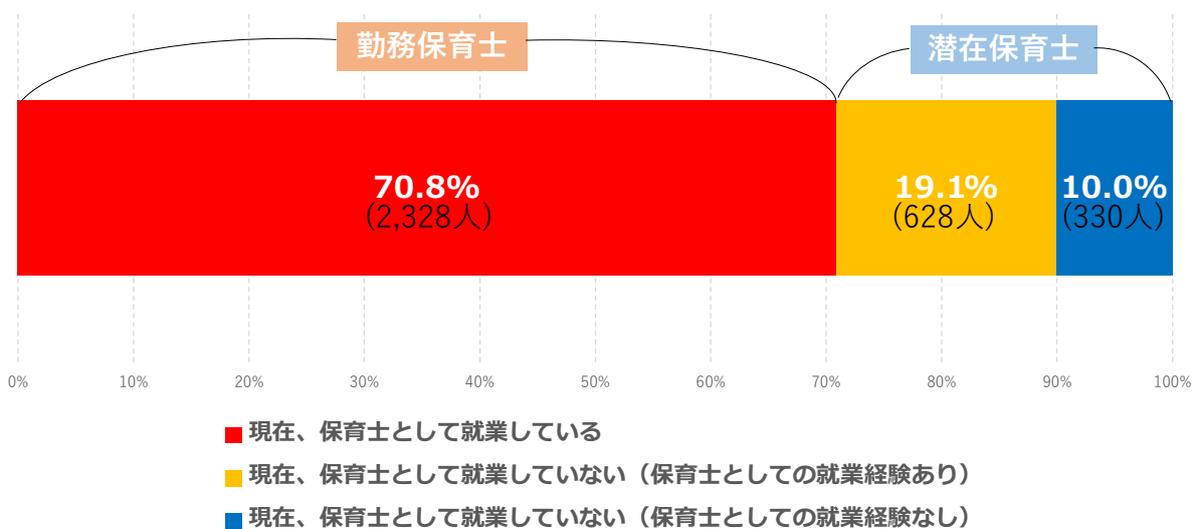
平成25年度にも同様の調査を実施。

## 【回答者の年齢層】



## 就業状況

○設問：現在、保育士として就業していますか。



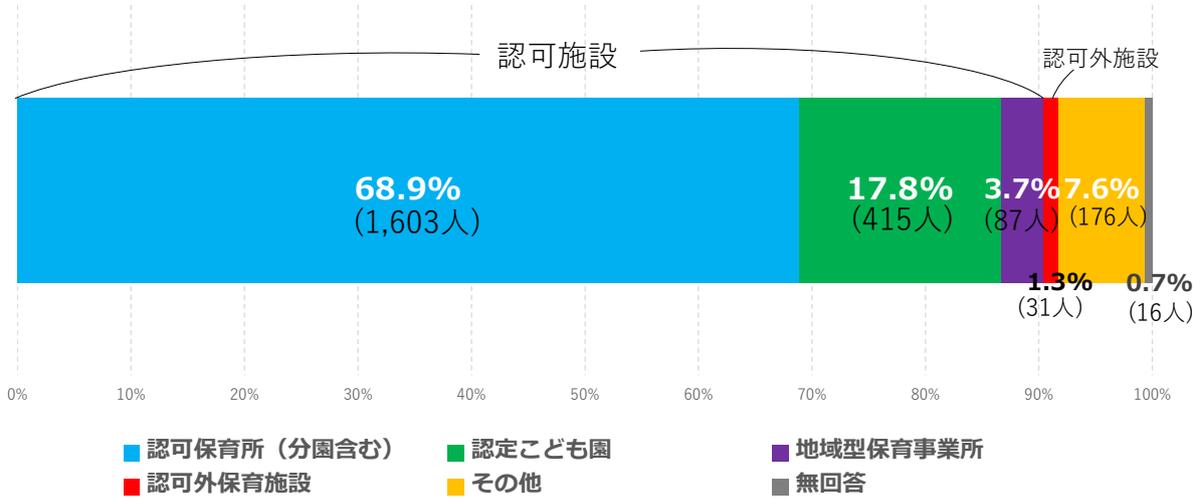
勤務保育士・・・2,328人

潜在保育士・・・958人（うち経験あり628人、なし330人）

勤務保育士

就業先施設・事業所

○設問：あなたが現在、保育士として就業している施設・事業所はどれですか。

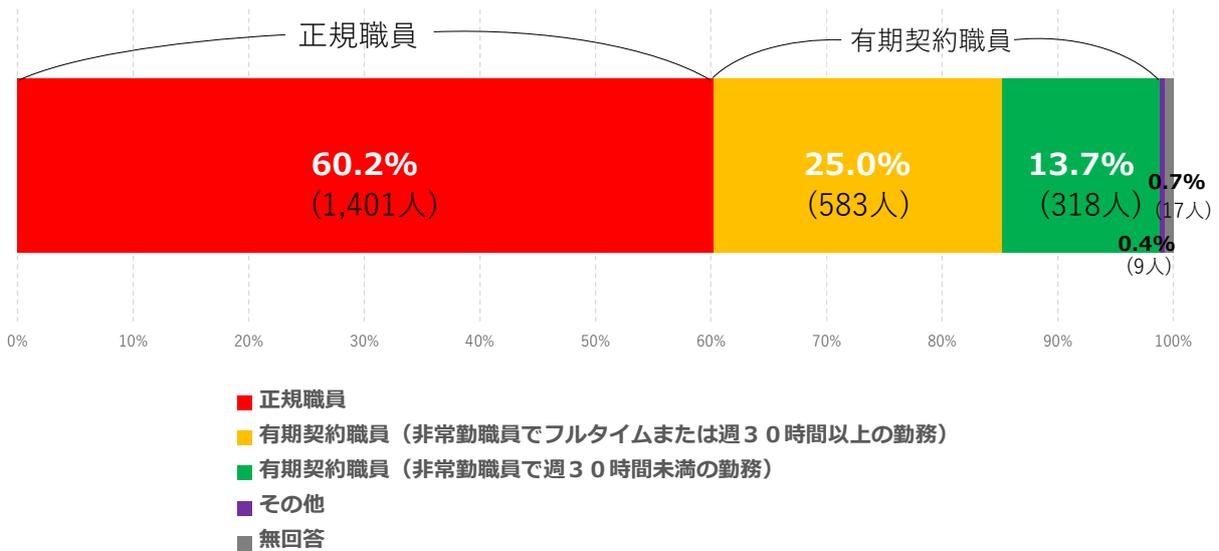


90.4%の保育士が認可施設において勤務している。

勤務保育士

雇用形態

○設問：あなたの現在の雇用形態はどれですか。

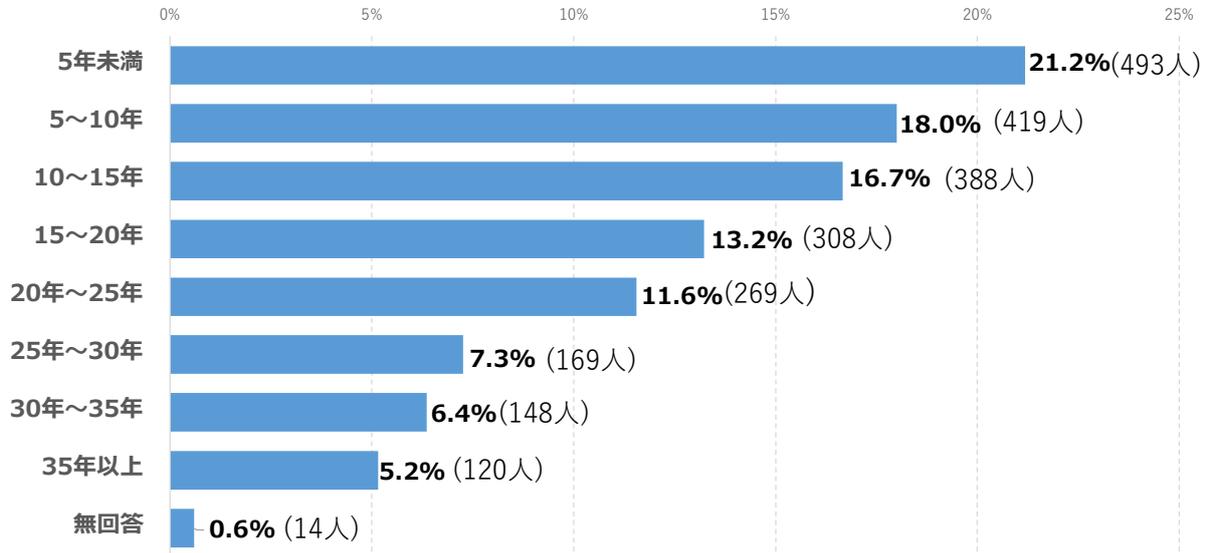


正規職員・・・1,401人  
有期契約職員・・・901人（うち週30時間以上の勤務583人、週30時間未満の勤務318人）

勤務保育士

## 通算勤続年数

○設問：これまで保育士として、通算で何年働いていますか。

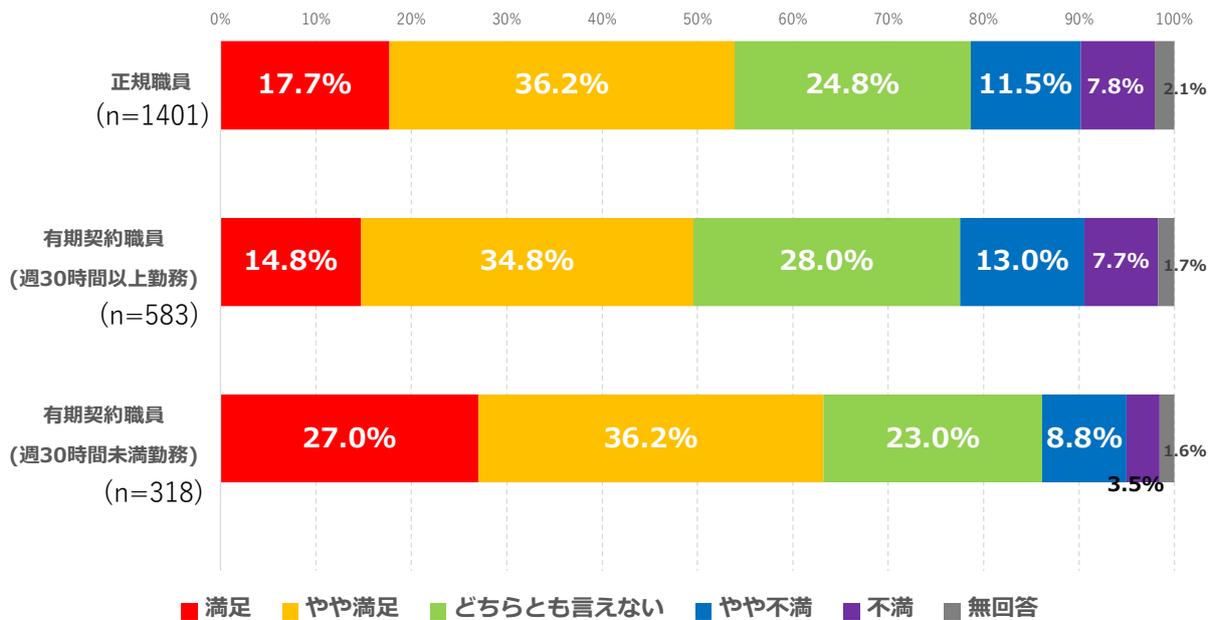


回答者の39.2%が勤務年数10年未満となっている。

勤務保育士

## 仕事の満足度

○設問：現在、仕事に満足していますか。

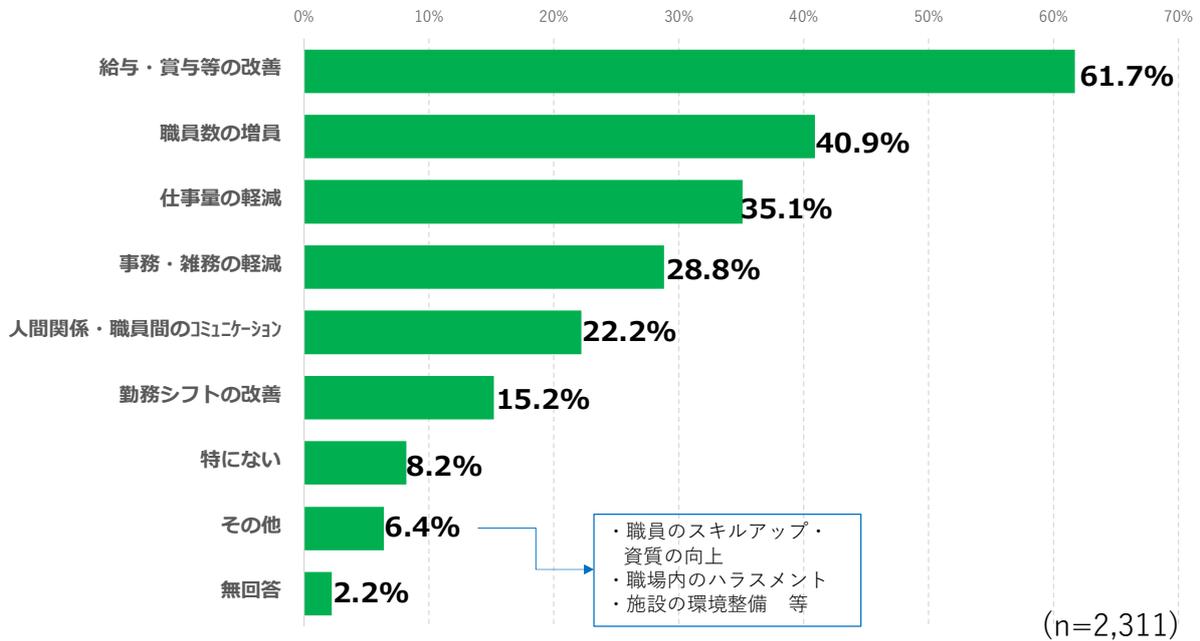


常勤相当の勤務を行っている有期契約職員について、仕事の満足度が低い傾向が見られる。

## 勤務保育士

### 職場に改善してほしいこと

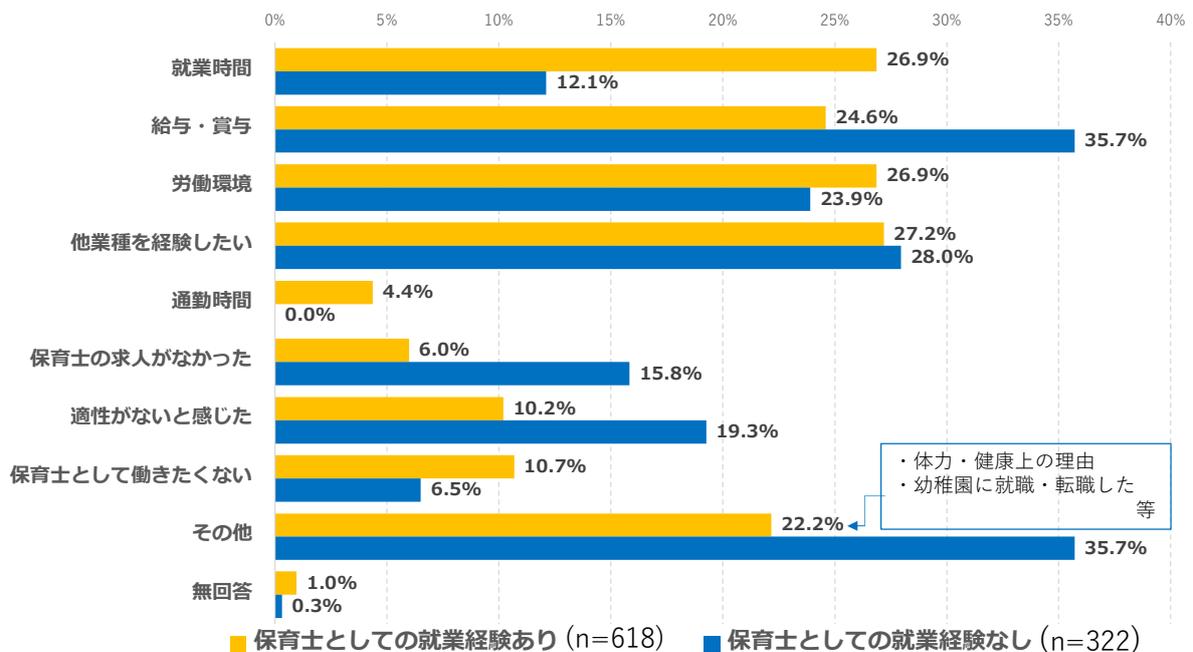
○設問：現在の職場に対して改善してほしいことは何ですか。（上位3つまで選択）



## 潜在保育士

### 保育士以外の職業に就業した理由

○設問：保育士以外の職業に就業したのはなぜですか。（上位3つまで選択）

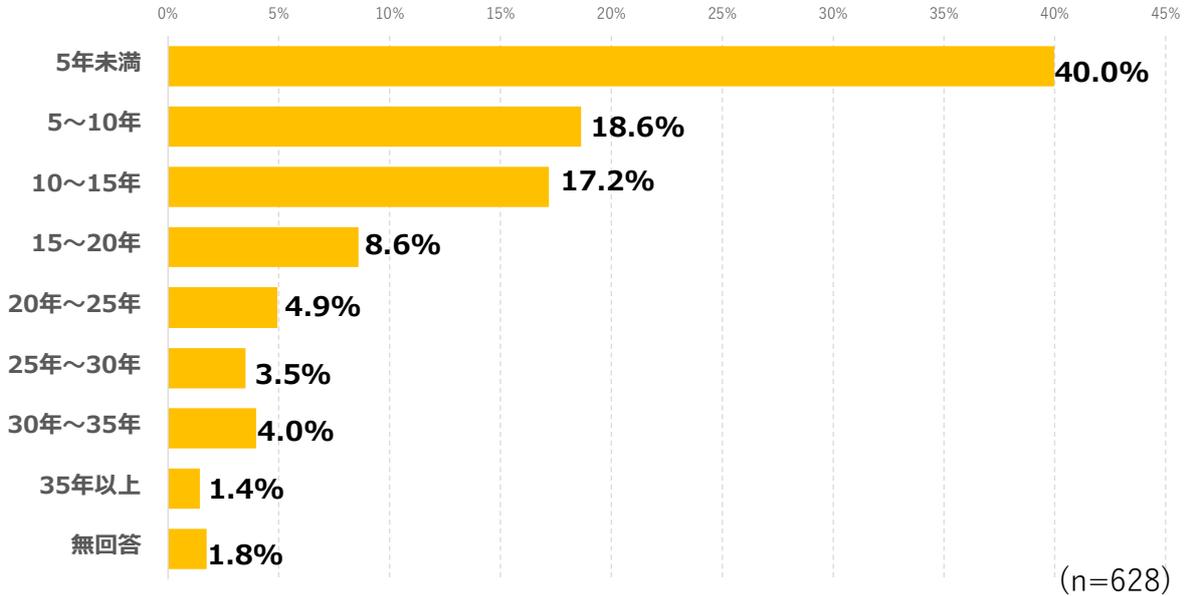


保育士経験ありは「他業種を経験したい」、保育士経験なしは「給与・賞与」の割合が最も大きい。

潜在保育士

保育士を辞めてから今までの期間

○設問：最後に保育士の仕事を辞めてから今までどのくらいの期間がありますか。

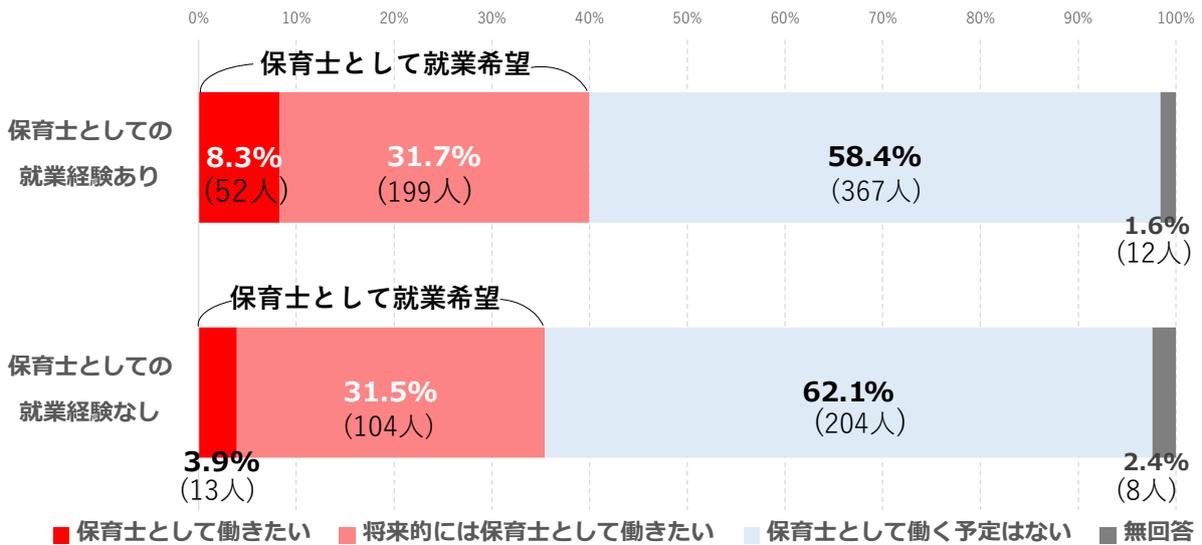


保育士経験ありの潜在保育士について、4割は空白が5年未満となっている。

潜在保育士

保育士としての就業希望

○設問：今後の保育士としての就業希望について教えてください。

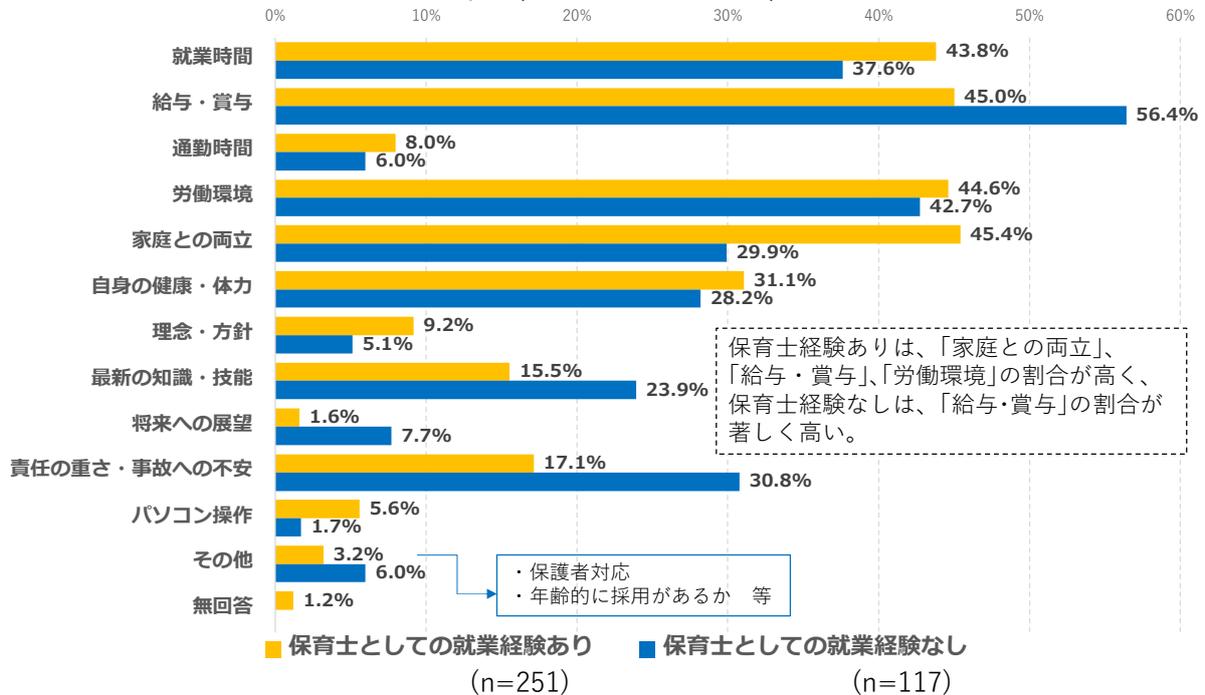


潜在保育士（保育士経験あり・なし）の約3～4割は保育士として働きたい、将来的には保育士として働きたいという希望を持っている。

潜在保育士

就職・復職に必要な条件・不安要素

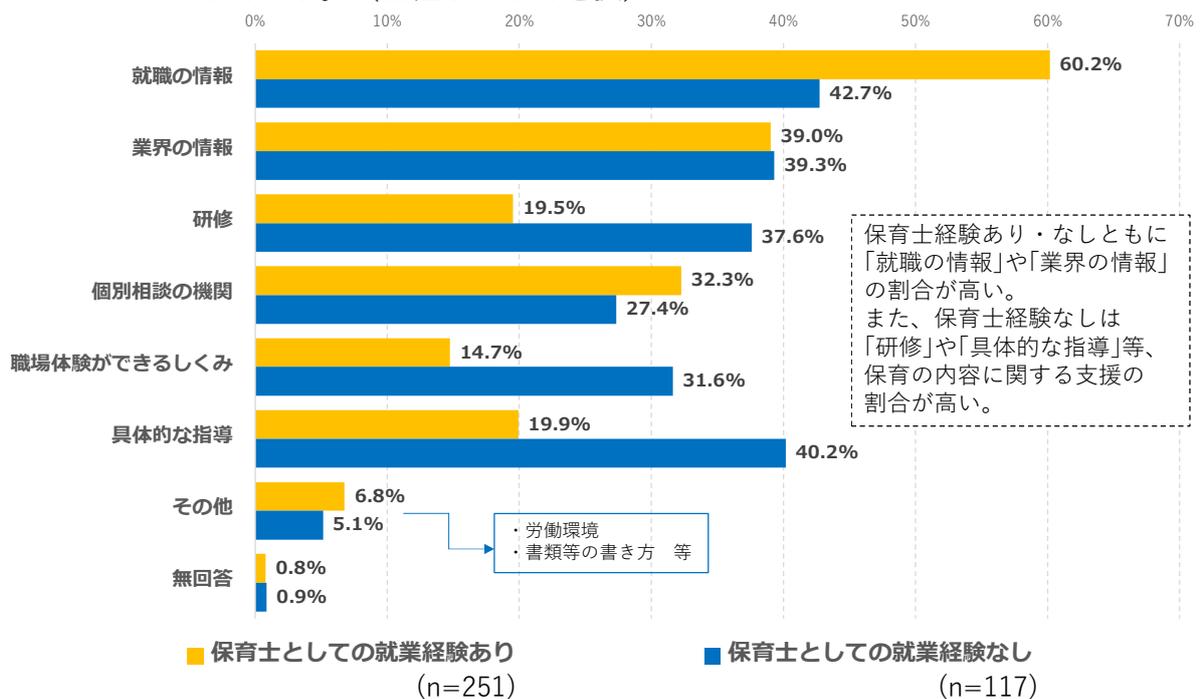
○設問：保育士として就職・復職するにあたって必要な条件や不安要素はどのようなことですか。（上位3つまで選択）



潜在保育士

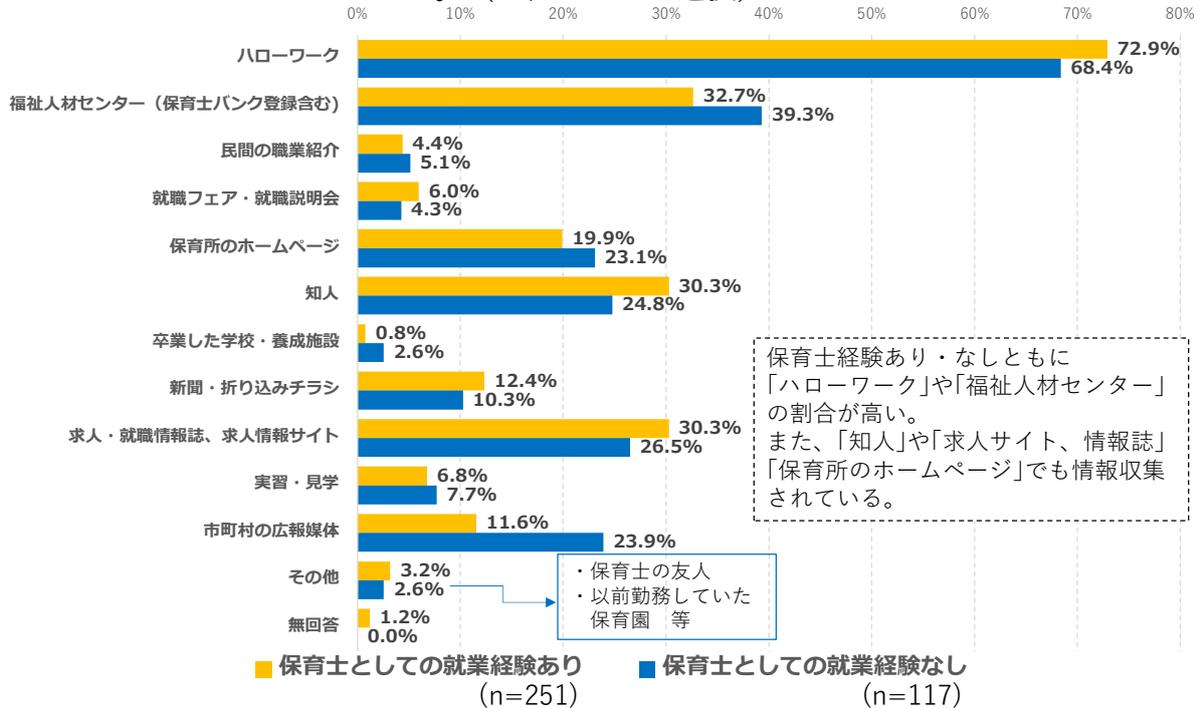
就職・復職に必要なサポート

○設問：保育士として就職・復職するにあたって必要なサポートはどのようなことですか。（上位3つまで選択）



## 潜在保育士 就職・復職にあたって情報収集する先

○設問：保育士として就業を考える場合、情報収集する先として考えているところはどこですか。（上位3つまで選択）



## 【事業所調査】 調査概要

島根県内の保育所等を対象に、平成30年11月にアンケート調査を実施。

### ○調査の目的

保育士確保に関する実態や課題・問題点等を把握し、「島根県子ども・子育て支援事業支援計画」改定のための基礎資料とし、また、県及び市町村での保育士確保のための検討材料とすることを目的として調査を実施。

### ○調査の概要

#### 【調査対象】

島根県内の保育所、認定こども園、地域型保育事業所、認可外保育施設

調査票回収数 339枚（回収率 93.6%）

#### 【調査期間】

平成30年11月16日(金)～平成30年11月30日(金)

#### 【調査方法】

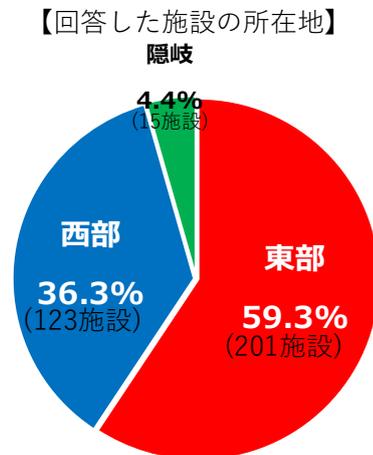
郵送により調査票の配布・回収

#### 【主な設問項目】

- ・保育士の採用状況・離職者の状況
- ・保育士の確保のしやすさ
- ・ホームページの活用状況

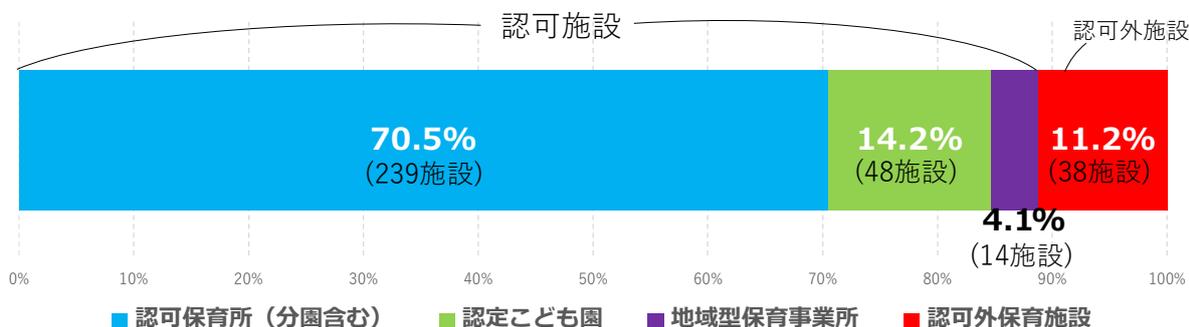
### ○その他

平成25年度にも同様の調査を実施。

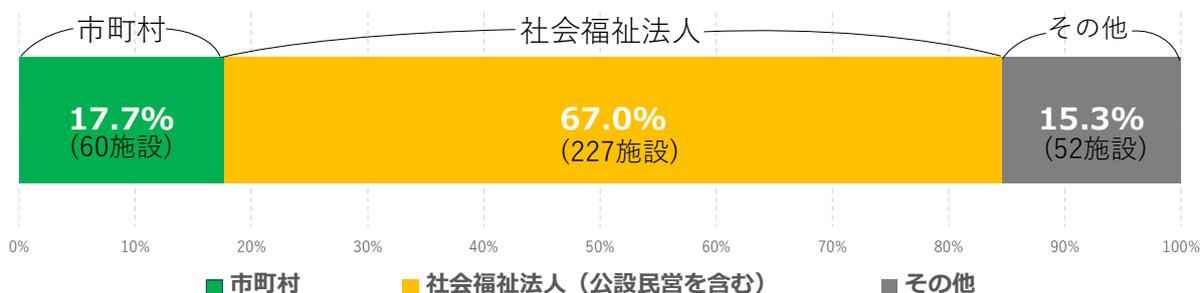


## 施設種別・運営主体

○設問：貴施設について該当する施設をお答えください。



○設問：貴施設の運営主体について教えてください。



## 職員の実人数（平成30年4月）

○設問：貴施設の保育士の実人数をそれぞれ正規・非正規職員別に各年齢ごとに記入してください。また、保育士で産休・育休中の職員、事務職員、管理栄養士、栄養士の職員数について記入してください。

### 【保育士数】

(H30.4.1現在)

	東部(200施設)	西部(123施設)	隠岐(15施設)	全県(338施設)	
正規職員	1,895	854	104	2,853	
非正規職員	常勤	835	351	25	1,211
	非常勤	754	292	41	1,087
産休・育休中の職員	161	51	8	220	
合計	3,645	1,548	178	5,371	

### 【その他職員数】

(H30.4.1現在)

	東部(200施設)	西部(123施設)	隠岐(15施設)	全県(338施設)
事務職員	98	59	4	161
管理栄養士	30	16	2	48
栄養士	197	66	6	269
合計	325	141	12	478

## 職員の実人数（平成30年10月）

○設問：貴施設の保育士の実人数をそれぞれ正規・非正規職員別に各年齢ごとに記入してください。また、保育士で産休・育休中の職員、事務職員、管理栄養士、栄養士の職員数について記入してください。

### 【保育士数】

（H30.10.1現在）

		東部(199施設)	西部(123施設)	隠岐(15施設)	全県(337施設)
正規職員		1,862	831	103	2,796
非正規職員	常勤	846	384	30	1,260
	非常勤	765	323	41	1,129
産休・育休中の職員		182	54	12	248
合計		3,655	1,592	186	5,433

### 【その他職員数】

（H30.10.1現在）

		東部(199施設)	西部(123施設)	隠岐(15施設)	全県(337施設)
事務職員		98	58	5	161
管理栄養士		31	17	2	50
栄養士		194	68	6	268
合計		323	143	13	479

## 保育士の求人数と採用状況（平成29年4月）

○設問：平成29年度の保育士の採用に係る貴施設側の希望と実際の採用状況について、その人数を記入してください。

### 【平成29年4月に配置する職員募集】

		東部	西部	隠岐	全県
正規職員	求人数	218	53	17	288
	採用数	203	40	13	256
	充足率	93.1%	75.4%	76.4%	88.9%
	(※)H25調査	95.8%	90.1%	71.4%	93.1%
非正規職員 (常勤)	求人数	147	57	8	212
	採用数	135	38	3	176
	充足率	91.8%	66.7%	37.5%	83.0%
	(※)H25調査	90.4%	72.3%	100%	87.6%

※「H25調査」は平成24年4月に配置する職員募集に対する充足率

## 保育士の求人数と採用状況（平成29年度中途）

○設問：平成29年度の保育士の採用に係る貴施設側の希望と実際の採用状況について、その人数を記入してください。

### 【平成29年度中途における職員募集】

		東部	西部	隠岐	全県
正規職員	求人数	38	25	8	71
	採用数	28	8	0	36
	充足率	73.7%	32.0%	0%	50.7%
	(※)H25調査	33.3%	71.4%	33.3%	51.7%
非正規職員 (常勤)	求人数	60	32	12	104
	採用数	44	15	5	64
	充足率	73.3%	46.9%	41.7%	61.5%
	(※)H25調査	70.8%	51.0%	100.0%	65.4%

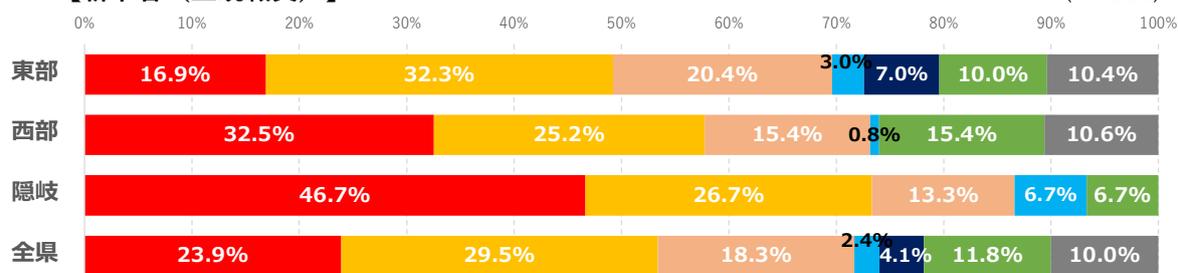
※「H25調査」は平成24年度中途における職員募集に対する充足率

## 保育士の確保のしやすさ（新卒者）

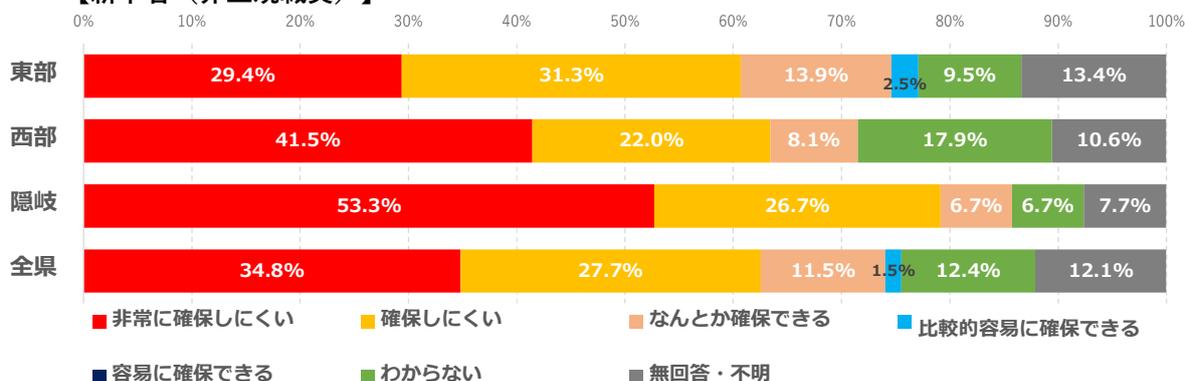
○設問：保育士の確保について、当てはまるものを選んでください。

### 【新卒者（正規職員）】

(n=339)

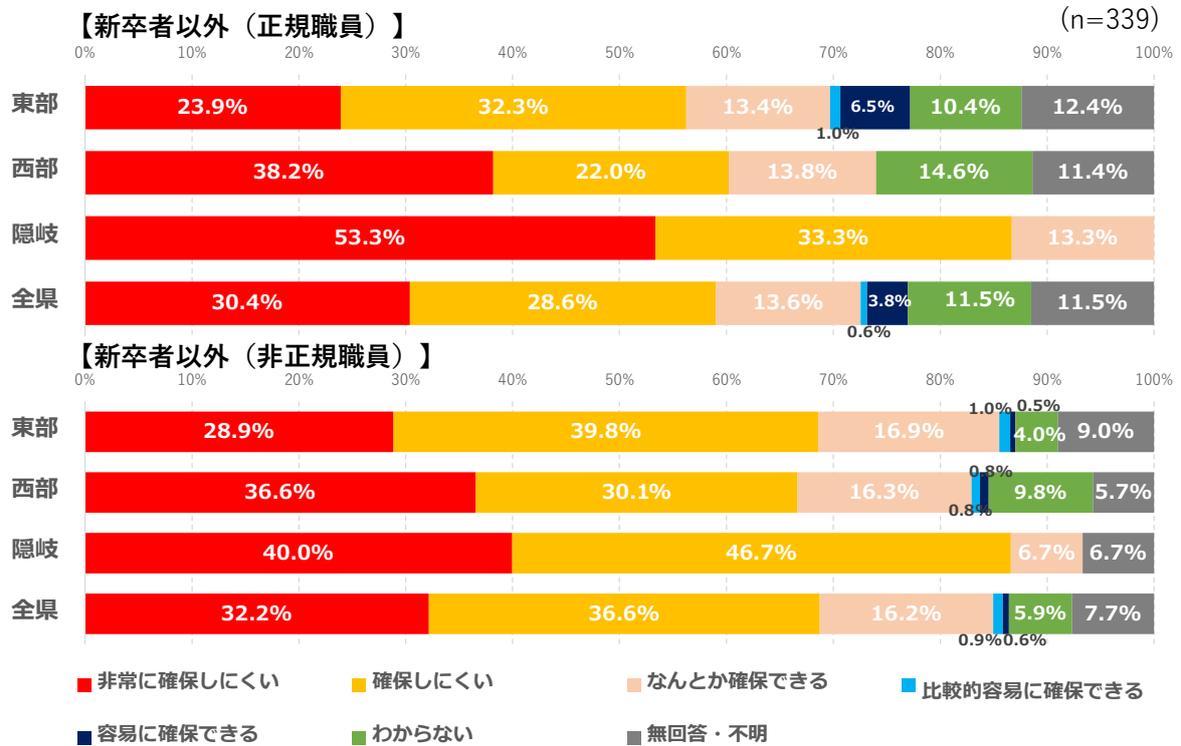


### 【新卒者（非正規職員）】



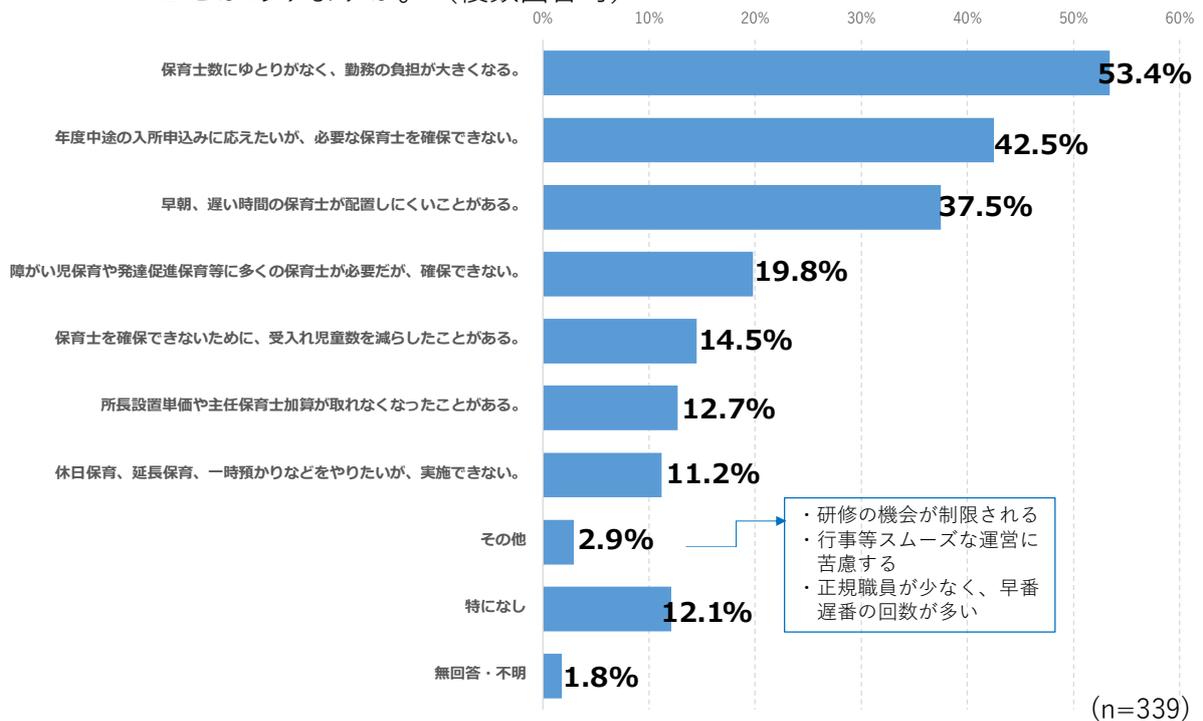
## 保育士の確保のしやすさ（新卒者以外）

○設問：保育士の確保について、当てはまるものを選んでください。



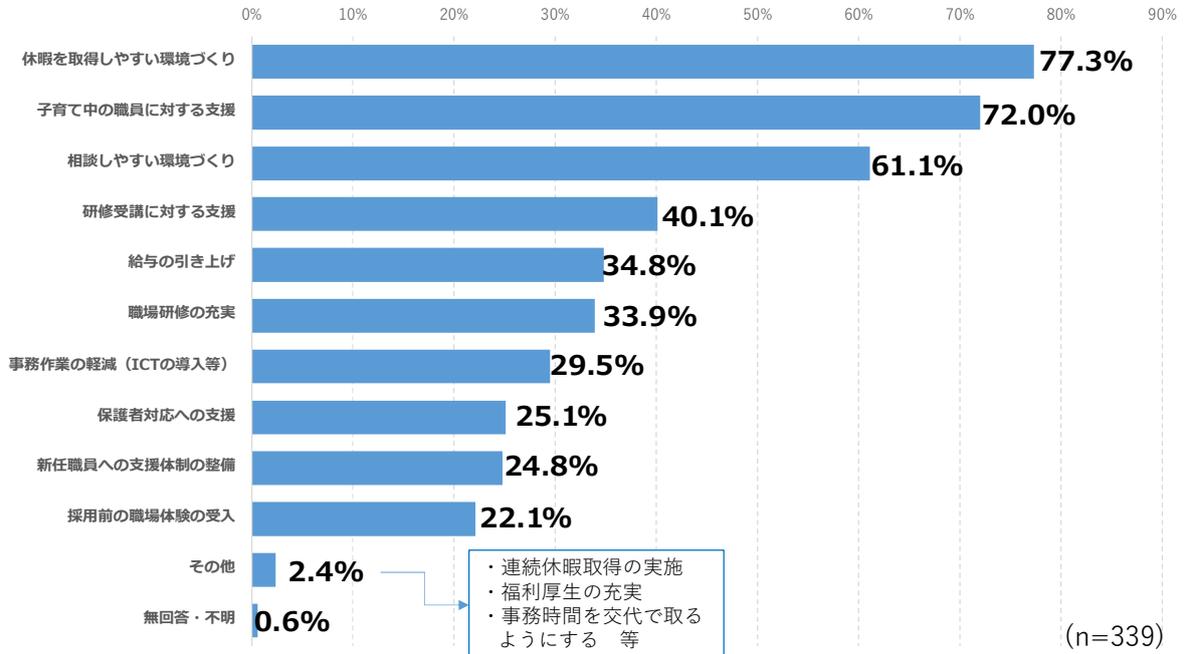
## 保育士確保が困難なため生じた支障

○設問：保育士の確保が困難であるため、保育サービスの提供に支障が生じたことがありますか。（複数回答可）



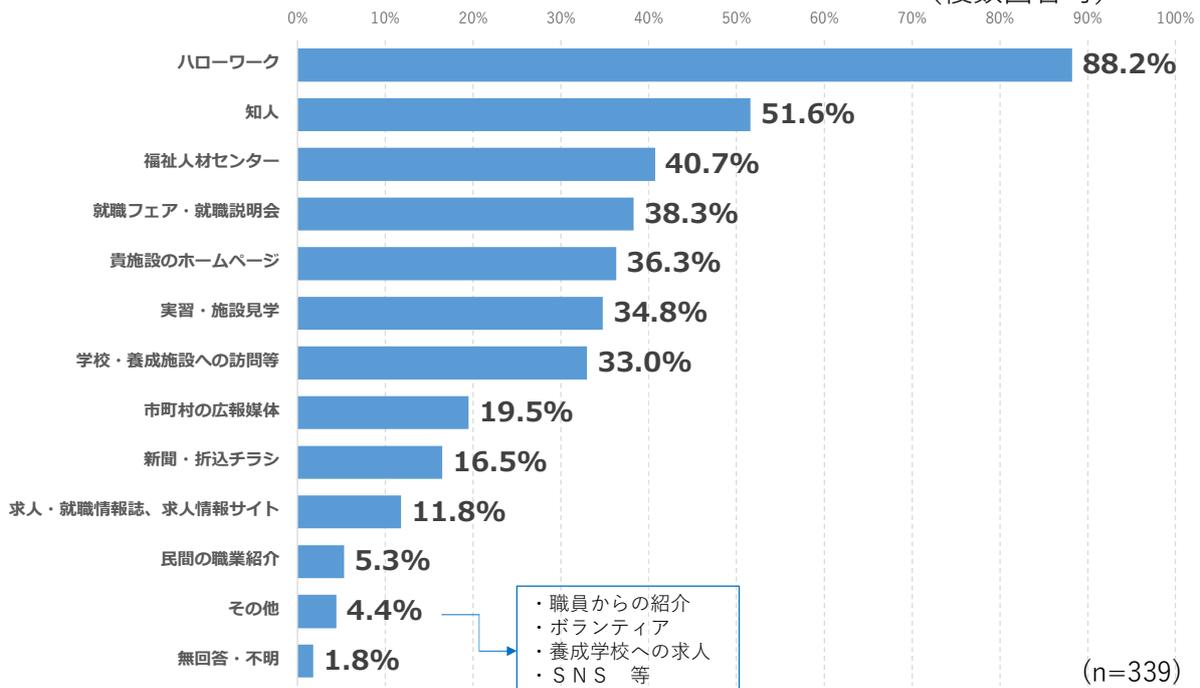
## 保育士の確保・離職防止に向け行っている取組

○設問：保育士の確保・離職防止に向け、貴施設で行っている取組について、あてはまるものがあれば該当項目を選択してください。（複数回答可）



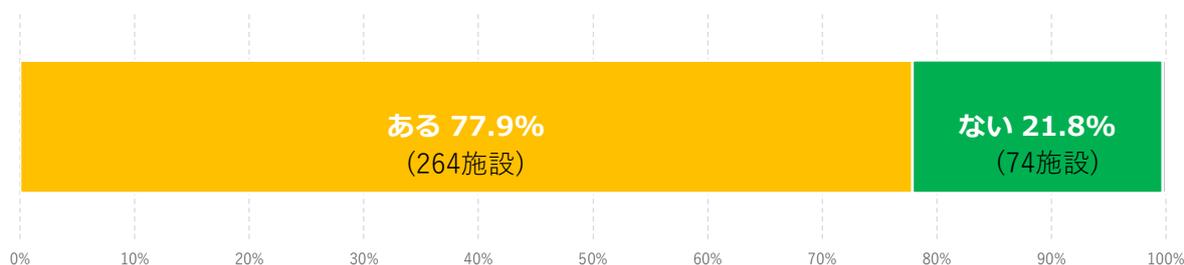
## 保育士の採用にあたり活用している方法

○設問：保育士の採用にあたり活用している方法についてお答えください。（複数回答可）

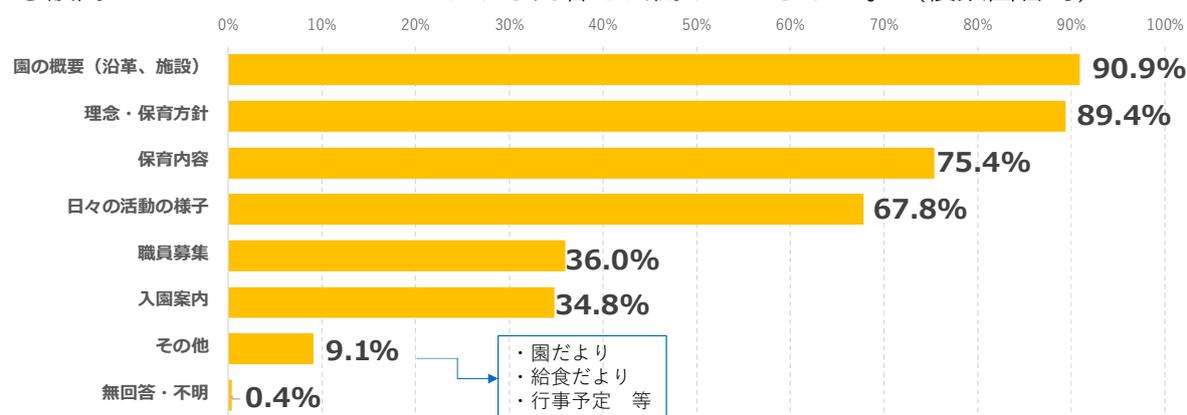


## 【情報発信】 ホームページの有無・公開している内容

○設問：貴施設の専用のホームページがありますか。

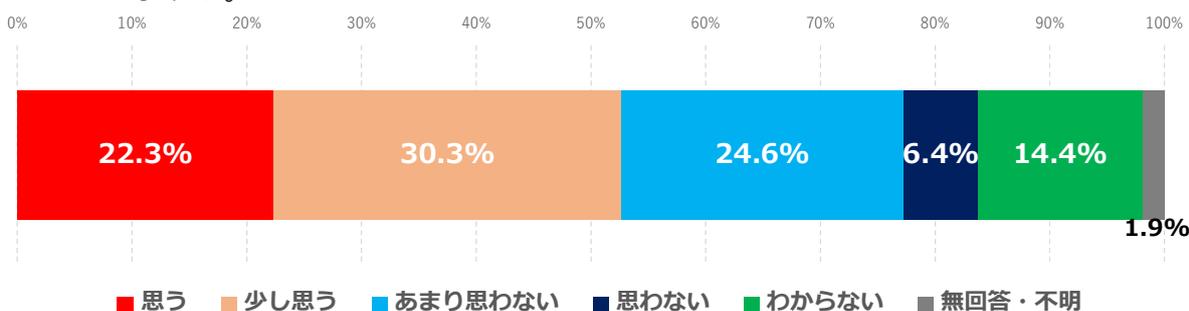


○設問：ホームページではどのような内容を公開していますか。（複数回答可）



## 【情報発信】 保育士の確保につながっていると思うか

○設問：ホームページによる情報発信は保育士の確保につながっていると思いますか。



### 各園の声

- ・園の特色や保育方針等、具体的にPRできるよい場であり、入所児童や保育士を確保する上で必要である。
- ・他県からIターン就職する予定の学生がHPを見てボランティア実習を希望された。
- ・以前は園児の確保（新規入所）を期待してのHPであったが、近年は学生がHPを見て実習や就職先を決めているよう。
- ・情報発信の必要は感じるが、発信するのは良いところ・良い場面の発信となるので、できれば実際に見に来て体験してほしい。直接話をしたりしたいと思う。
- ・情報発信は必要だが、HP等の作成は事務負担が大きすぎる。
- ・園児確保のためと（情報発信を）続けているが、何の成果もない。正直やめようかと思う。

## 県で取り組んでほしい施策

○設問：今後、保育士確保のために県で取り組んでほしい施策がありましたら、ご記入ください。

### 【人材確保について】

- ・新卒者の確保。県外の養成施設等に進学した学生に島根県で就職してほしいと感じている。就職フェアで（県外に進学した学生から）「県外で就職するか、島根に帰るか迷っている」と言っているのを耳にすることもある。
- ・県内はもとより、県外に向けても島根の情報を発信してほしい。
- ・潜在保育士の就職支援について、研修機会や職場見学・体験の機会をもっと充実するべきだと思う。
- ・県東部に保育士養成施設が集中しているので、西部にも養成施設を設置してほしい。
- ・保育士・保育という職業の魅力、やりがいをPRしてください。

### 【現場に対する支援について】

- ・新卒者が保育現場に勤務したいと思える給与体制や人員のゆとりが必要で、子どもの年齢に対する保育士数の検討をお願いしたい。
- ・保育士の産休・育休が重なり人員配置に大変苦慮している。新たに採用しても育休から復帰してくる職員のことを考えるとあまり採用できない。産休・育休の狭間をどう埋めていったら良いか、県で対応してほしい。
- ・認可外保育施設においても処遇改善が行えるよう、補助等を頂けるとありがたい。